

2. ヴィッセル神戸



一致団結 みんなでつくる サステナブルな社会



「一致団結」

試合へ挑む選手と同じエリアを通して神聖な空気を感じたり、記者会見室で実際に多くの人に囲まれてマイクを持ってみたり、普段はできない体験ができます。他にも、防災拠点として指定されている弊施設では、大規模な災害に備えて防災倉庫の中に備蓄品を格納しております。SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に掲げるように、さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを学びます。

ヴィッセル神戸

これまでも、これからも、「環境」、「社会」、「地域」をよりよくするために様々なことに取り組んでまいります。クラブだけではなく、ファン・サポーター、ホームタウン、地域住民、スポンサーと共に「一致団結」して活動することで、すべての人が幸せになる社会を目指します。

プログラムスケジュール例

- 10:00～ ガイダンス
オリジナルPASS(持ち帰り可)配布
- 10:10～ スタジアムツアー
スタジアム・ロッカールームなどのバックヤード
- 10:40～ 防災学習
備蓄倉庫の見学と説明
- 10:50 質疑応答
- 11:00 終了

実施場所：ノエビアスタジアム神戸
実施時間：10:00～11:00
所要時間：約1時間
実施可能人員：50名以上～
実施費用：1,100円/人

①ノエビアスタジアム神戸スタジアムツアー

ノエビアスタジアム神戸は、Jリーグの試合はもちろん、サッカーやラグビーなど、世界各国の代表チームが集った大きな国際大会も行われました。また、日本で初めてハイブリッド芝を導入したスタジアムです。芝生を良い状態に保つための工夫を行っています。記者会見室へ入室では、試合時はメディア関係者のみ入れる部屋で記者気分を体験できます。



②プロスポーツ興業の裏側を体験

試合日にVIP専用通路である、LEGEND WALKを特別にご通行いただけます。LEGEND WALKにはヴィッセル神戸に所属した世界的に有名な選手のサイン入りユニフォームが飾られています。有名選手のサイン入り歴代ユニフォームなどが装飾されている選手のロッカールームで、街と共に歩んできた25年以上の歴史を学習します。



③スタジアムを通した防災学習

北スタンド下にある防災倉庫内に備蓄されている2万人分の「防災備蓄品」を実際に見てもらい、神戸をはじめ、今後想定される南海トラフ地震などの大災害が発生した際に、ここから各避難所に物資が配られることや、ヴィッセル神戸が発足した1995年に発生した阪神・淡路大震災の出来事を、子供たちに防災教育の一環として伝えていきます。



2. ヴィッセル神戸



学習のポイント

- ① プロスポーツ興業の裏側を体験
- ② 防災意識と自分たちに出来るコト



学習の流れ（モデル）

